

# コンテスト優秀賞

赤平地区保護司会で8作品が選考され、北海道に推薦されました。道では小学校の部936作品(65校)、中学校の部551作品(54校)の中から見事優秀賞に輝いた作品をご紹介します。

## たくさんの人が安心して暮らせるように

わたしのがいやだなあと思う事は、家族で出かけたときとかにルールを守っていない人がいた事です。禁煙の所でたばこを吸っていたり、映画館でけい帯電話をマナーモードにしていかつたことがいやだと思います。みんなだつたら周りにルールを守らない人がいたらどうしますか？

わたしは、ルールを守んないのが子供だつたらどうだろうと考えました。わたしは、「やめな」とか「ダメだよ。」と言えます。それに立ち入り禁止の所などに入ると危ないのにどうして分んないのかなあと思います。でもルールを守んない人が大きな中学生とかだつたらこまません。自分の親だつたら、「ここ禁煙だよ。」と普通に言えると思います。

わたしは、ルールを守んない人は注意したいと思います。ルールを守らない人が本当にいたら、注意したいけどなかなか注意できません。大人だつたらなおさらです。なので、お店だつたりすると店員さんが言つてくれると心がほつとします。

わたしの考えが正しいと思ふ証拠は、ルールを守らない人がいると周りの人が迷惑するからです。それに決まつたルールがあるのに守らないのは、良くないからです。お父さん、お母さんにも決められたルールはきちんと守りなさいとよく言われます。

ルールを守らない人を見てわたしは、どうしてルールを守らないんだろうとよく思います。公園に遊びに行つたら、たばこのすいがらや、ジュースの缶がたくさん落ちていきました。公園の前には、立て札が立つていて、立て札には「ゴミは持ち帰りましょ」と書いてありました。いつもわたしは、どうして立て札を読まないんだろう思います。たとえ、立て札を読まなくとも公園に「ごみを投げるのは「おかしい」とおもいました。公園がよごれていると遊びたくないと思います。

近所のおばさんは、毎朝、ゴミ袋とつかむ物を持って歩いています。「おばさん何やつてるの。」と聞いたら「ゴミ拾いだよ。」と教えてくれました。おばさんは、すごくえらいなあと思

いました。それに地域をキレイにするのはすつごく大事だと思います。



茂尻小6年  
中堀 圭斗さん

わたしは、よく家族で出かけますが、前に車に乗っていると横断歩道じやないところでわざと横断歩道をわたる人がいました。よくこういう人を見ます。お父さんは、「危ない」とすぐ怒っています。わたしも見ていてひかれたらどうするんだろうと思いました。なので、あたりまえだけど、ちゃんと横断歩道をわたる人は、「えらい」と思います。なのでめんどうくさくても自分も危ないし、車もこわいのできちんとわたってほしいと思います。

わたしも家族もちゃんと横断歩道をわたっています。わたしは、ルールがすごく大事だと思います。ルールを守つてほしい

1口

1,000円～募集します！

2口以上お申込の方へは粗品を進呈します。

### 募金方法

北洋銀行の応援募金専用の振込用紙またはゆうちょ銀行(郵便局)の振込用紙に金額、住所、お名前等を記入しお近くの北洋銀行またはゆうちょ銀行でお振込みください。

※北洋銀行で応援募金専用紙を使った振込みの場合に限り振込手数料が無料となります。

### 開催日及び場所

平成24年7月15日(日) 赤平市コミュニティ広場

### 問合せ

あかびら火まつり実行委員会事務局 ☎32-1841



# 第61回社会を明るくする運動作文コンテスト

## 家族の大切さ

僕の家は四人家族で、僕がまだ幼稚園に通っているぐらいの時に両親が離婚。今は二人目の父と元々の母と姉と僕で暮らしている。

親が離婚したばかりの時の僕はまだとまどつており、家族とうまくコミュニケーションがとれなかつた。というより、まだ幼い僕には、離婚という悲しい現実が受け止められなかつたのだと思う。「家族」という存在がどれほど大切なものかということも理解できず、本当にあの頃は痛かった。何か不思議な感じだつた。学校は普通に楽しいし、たいした出来事も無く普通に暮らしていたはずなのに、何か心に引っかかるものがあった。

そんなある日、僕が家族の大切さを思い知る出来事があつた。それは、僕が学校で友達とケンカをした時の話だ。物の取り合いでケンカをしてしまい、友達を蹴り飛ばしてしまったところを先生に見つかり、僕が怒られてしまつた。その怒られたことに対しても、僕は先生にこう言つた。「なんでオレが怒られなければならんんだよ！ 横取りして来るのは、アイツの方なんだぞ！」

その後にも怒られたが、腹を立てたままケンカした友達とかも聞かずに家に帰つた。家中で不機嫌な僕を見て、母が言った。「何を怒つているの？ 何かあるなら家族にくらいい話しなさい。」僕はそう言われても、なかなか話しが出しができなかつた。なぜなら、親が離婚してからはまだ、家族にまともに相談したことなど一度も無かつたからだ。

僕は、自分一人で考えて、自分が仕方ないという態度を取りつつ、内心ドキドキしながら学校で起きた出来事を父と母に伝えた。僕の中では「自分は間違つていない。横取りしたアイツが全て悪い」という思いがあつた。低学年だった自分には、そういう考え方しかできなかつた。全部を話し終わり、スッキリした僕の耳に、父親の大きな声が響いた。「お前は何をしているんだ！」たしかに横取りをした友達も悪いが、友達を蹴り飛ばすと人には暴力をふるうのはダメだ！」



赤平中2年  
佐藤 裕太郎さん

僕は、家族の大切さを知つた。今でも時にはケンカもしたりするが、家族四人と犬一匹で、幸せに暮らしている。これからもこの家族の存在に、僕は自然と笑顔になる。

僕は、父の言つていることは正しい。父は僕に本気で怒つてくれた。その父親に対し、僕はもののかつた。幼かつた自分の一方的思考よりも、父の言つていることの方が正しい。筋が通つて、父の言つてることのほうが感謝している。

自分が思つてることとは全く違つた。幼かつた自分の一方的思考よりも、父の言つてることのほうが正しい。筋が通つて、父の言つてることのほうが感謝している。

自分が思つてることとは全く違つた。幼かつた自分の一方的思考よりも、父の言つてることのほうが正しい。筋が通つて、父の言つてることのほうが感謝している。

## ゆず湯に入つてみませんか

冬の寒さが厳しくなるこの季節、皆さんはどうお過ごしですか。エルム高原温泉「ゆったり」では、日ごろの感謝を込め、体の中から温まり疲れを癒していただくため「ゆず湯」を実施します。



「ゆず湯」の効果は…ゆず湯には冷え性や神経痛、腰痛などを和らげる効果があると考えられています。更湯(普通のお湯)とゆず湯との入浴後のノルアドレナリンを比べたところ、4倍の差があります。ノルアドレナリンは血管を収縮させる効果のある成分なので、それだけ血管が拡張していくことが分かります。果皮に含まれるクエン酸やビタミンCにより、美肌効果もあるといわれています。

実施日

2月23日(木)~25日(土)の3日間